

(別紙様式1)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名：千葉県
農業委員会名：睦沢町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

	農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)
総農家数	446	農業就業者数	371	認定農業者	31
自給的農家数	163	女性	166	基本構想水準到達者	4
販売農家数	283	40代以下	16	認定新規就農者	6
主業農家数	33	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	2
準主業農家数	64			集落営農経営	3
副業的農家数	186			特定農業団体	0
				集落営農組織	3

※ 農林業センサスに基づいて記入。

※農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	621	181				802
経営耕地面積	490.91	61.39	40.89	3.1	17.4	552.3
遊休農地面積	42.61	26.25				68.86
農地台帳面積	708	235.7	197.7	0	38	943.7

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 R4 年 3 月 31 日

	農業委員			定数	実数	地区数
	定数	実数				
農業委員数	7	7	農地利用最適化推進委員	6	6	4
認定農業者	—	5				
認定農業者に準ずる者	—					
女性	—	1				
40代以下	—	1				
中立委員	—	2				

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	802ha	343ha	42.77%
課 題	ヤミ耕作に対して指導を徹底する。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 3 ha (うち新規集積面積 1 ha)
	目標設定の考え方: 昨年の新規設定の実績を考慮して、目標面積を設定。
活動計画	各地区の委員と情報共有をして利用権設定の活用を推進する。

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅲ 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
	1 経営体	1 経営体	1 経営体
	平成30年度新規参入者が取得した農地面積	令和元年度新規参入者が取得した農地面積	平成2年度新規参入者が取得した農地面積
	0.2ha	0.5ha	0.2ha
課 題	新規参入者の掘り起こし		

※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	3経営体	参入目標面積	3ha
活動計画	新規就農者を含め、意欲のある農業者を掘り起こす。		

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	802ha	66.7ha	8.32%
課 題	農家の高齢化による労働力不足が懸念される。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積 4 ha		
		目標設定の考え方:現実的な解消面積として設定		
活動計画	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期
		13 人		7月～9月
		調査結果取りまとめ時期 10月～11月		
	調査方法	1、町内全域の調査を実施、遊休化している場合は状況を確認して地図等に記録。 2、調査地域を13区に分けて担当の委員に定めて調査		
農地の利用意向調査	実施時期		調査結果取りまとめ時期	
	11月～12月		12月～1月	
その他		遊休農地を活用した、季節ごとの景観作物等の栽培		

※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない

※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

Ⅴ 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	802ha	0.1ha
課 題	各農業者への違反転用防止チラシ等を配布し、抑制に努める。	

※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の活動計画

活動計画	委員の当番制により、定期的なパトロールを行う。(毎月)
------	-----------------------------

※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入